



# きぬこかい新聞

発行  
国土交通省  
下館河川事務所  
きぬこかい情報発信局

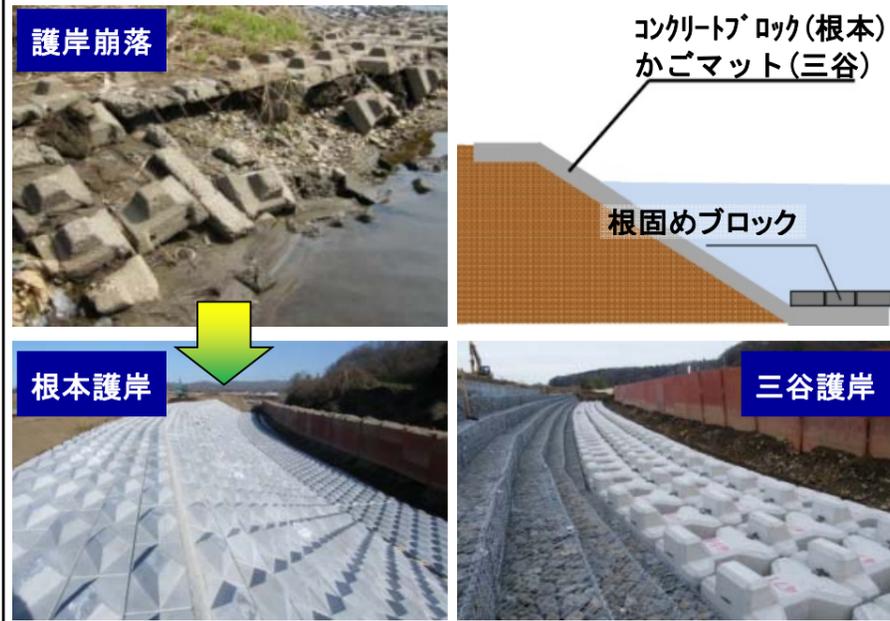
〒308-0841  
茨城県筑西市二本成1753  
Tel. 0296-25-2161  
HPアドレス  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/>



## 下館河川事務所管内で 河川工事等が行われています

下館河川事務所管内では、出水期が終わった十一月から各地で河川工事が行われています。真岡出張所管内では、小貝川の真岡市の根本地先と三谷地先において護岸工事を行っています。この工事は、豪雨等の影響で護岸等が崩れたため、コンクリートブロックや、かごマットで護岸を整備し、さらに護岸の基礎に根固めブロックを置いて補強しているものです。

三月末の工事期間中まで、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。



## 湛水期前履行検査を実施しました

当事務所では、河川の安全確保を図るため、出水期前の五月に許可工作物の管理状況を調査しています。鬼怒川・小貝川には農業用水の取水のため、三月下旬頃から堰が閉鎖され、施設の一部分が湛水する箇所があります。このため湛水で検査が出来ない箇所については水を溜めない期間に施設の機能や点検を行います。出水に備えています。



## 鮭の稚魚を放流しています

二月十一日(火)、勤行川の筑西市勤行緑地河川敷において、しかもだて紫水ロータリークラブ主催で鮭の稚魚の放流が行われました。



きれいな川はまちの誇り  
勤行川に鮭を増やそう



稚魚を受け取る参加者



稚魚を放流する参加者

勤行川に鮭の稚魚を放流することで、水の事や、自然の大切さを考えるきっかけとなるようお願いされています。当日は、約二百名が参加、約三万五千匹の稚魚を放流しました。また、二月二日(日)には鬼怒川の筑西市女方においても、漁協による鮭稚魚の放流が行われました。

## 鬼怒川の外来種対策懇談会を開催しました

二月六日(木)にさくら市氏家公民館において、第七回鬼怒川の外来種対策を考える懇談会を開催しました。

当懇談会は、市民・行政・研究者が連携し、環境保全活動を促進するため平成二十二年から毎年行っているものです。参加団体から活動報告と次年度の活動計画を受け、各団体が抱える環境保全活動に関する疑問や悩みを解決するため意見交換を行うことが出来ました。

また、栃木県からは昨年の十月四日に当該地区を含めた鬼怒川中流域を自然環境保全地域に指定したことが紹介され、今後の保全活動への後押しになるものと期待されています。

### 懇談会開催状況



## 「ダイヤモンド筑波」

筑西市の母子島遊水地から見る筑波山はビューポイントです。貯水池越しに筑波山を望む「逆さ筑波」を見られます。特に山頂から太陽が昇る瞬間にダイヤモンドが光り輝くように見える「ダイヤモンド筑波」は二月・十月に見られます。



2月13日 筑西市 小栗氏撮影

水面にダイヤモンド筑波が映り  
「ダブルダイヤモンド筑波」